

幌延町交流拠点基本構想について

令和 6年 2月
幌延町 総務企画課

令和5年度の現状

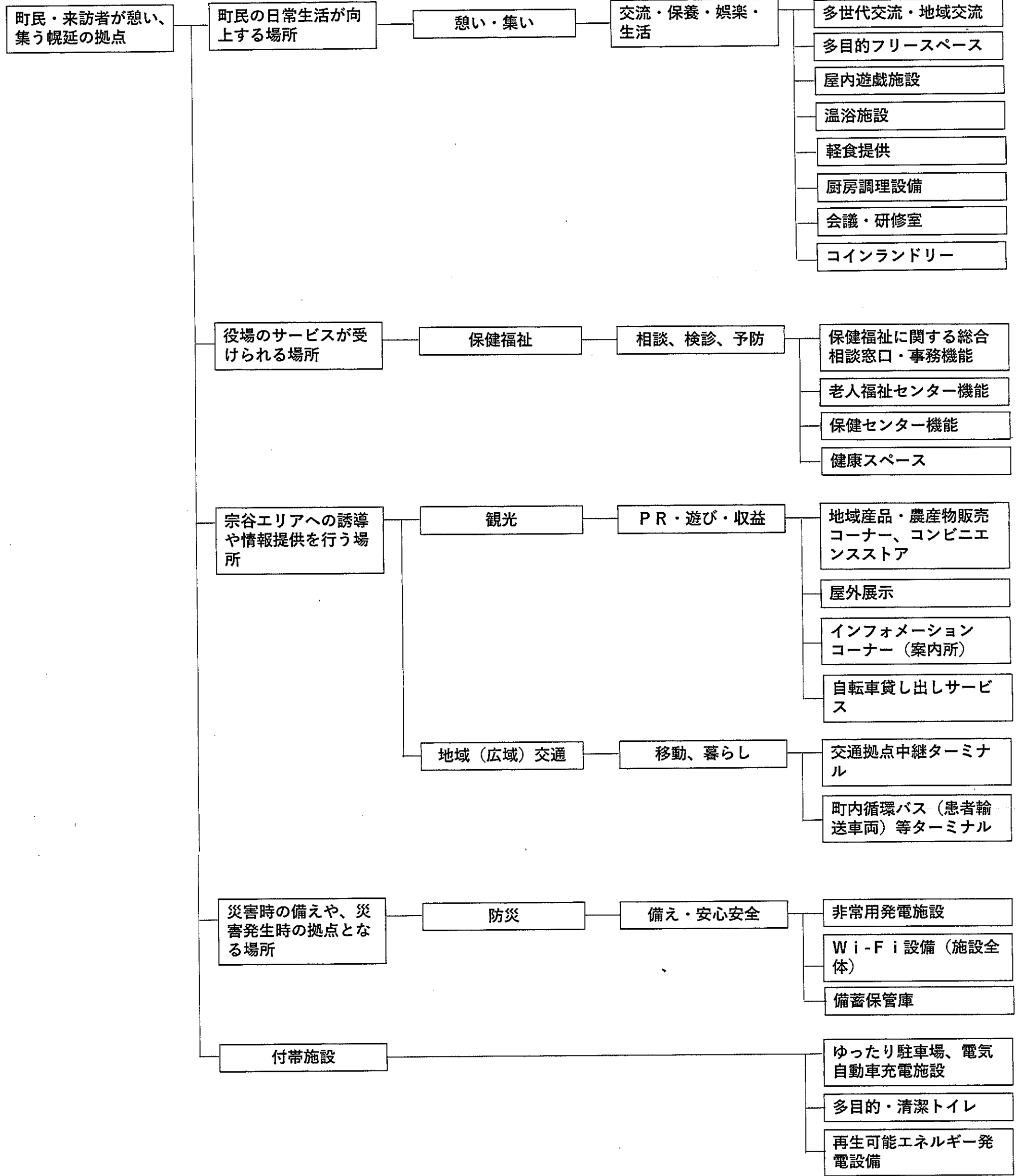
町民アンケート結果や役場内での検討結果に基づき、基本構想（素案）を作成。幌延町まち・ひと・しごと創生会議で説明。

素案は4本柱

- 1つ目の柱は、町民の日常生活が向上する場所（「遊び」「居場所」「入浴」「買い物」などができる場所）
- 2つ目の柱は、役場のサービスが受けられる場所（「保健福祉」に関する相談、検診、予防ができる場所）
- 3つ目の柱は、宗谷エリアへの誘導や情報提供を行う場所（「食」「物産」「体験型の観光」等の観光情報を提供する場所）
- 4つ目の柱は、災害時への備えや災害発生時の拠点となる場所（「非常用発電施設」や「備蓄庫」を備え「緊急避難所」となる場所）

施設整備の方針を「町民・来訪者が憩い、集う幌延の拠点」とし、体系図は次のとおり。

体系図



交流拠点とは

地域住民の生活の質を高める多世代交流の場所

とするまでの経過は

町外の人との交流人口を増加させるため

「観光・防災・レジャー等の機能を併せ持った複合施設整備」に向けた構想の具体化を進める旨宣言（平成27年度）



観光振興をキーワードに「産業振興やまちのにぎわいづくりの指針」となる

「幌延町地域振興（観光）計画」策定（平成28年度）



地域振興（観光）計画に基づき、具体的な取組みを示した

「幌延町地域振興（観光）計画アクションプラン」策定（平成29年度）



地域振興（観光）計画アクションプランに基づき、必要な拠点を

「まちなか（案）」「まちそと（案）」により検討（平成30年度）



検討の結果、高齢者や子どもの交流や生活の拠点としての機能を備え、町民の利便性向上に資する機能を重視した

「まちなか（案）」に決定（平成31年度）



「まちなか」での整備に向け、町民アンケートで必要な整備内容の調査を実施の他、役場内での検討を実施（令和2～3年度）

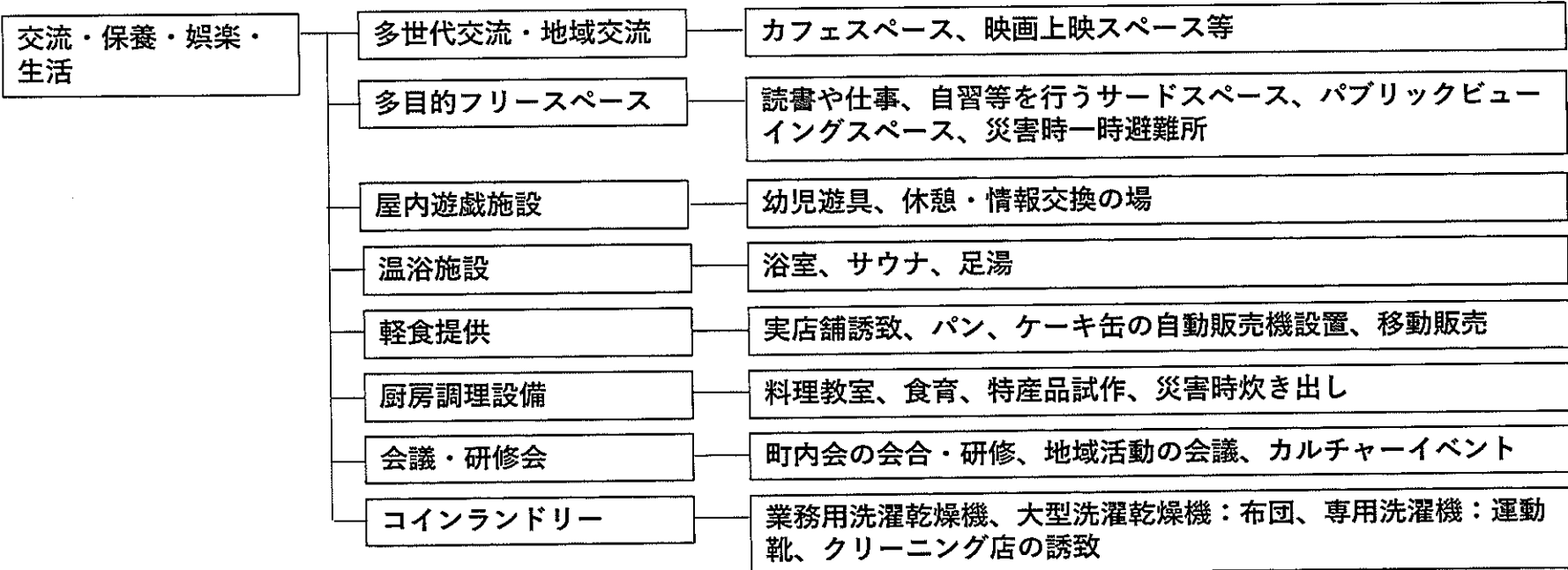


前年度までの検討に加え、アンケート結果に基づき町民の利便性向上につながる複合的機能を持った

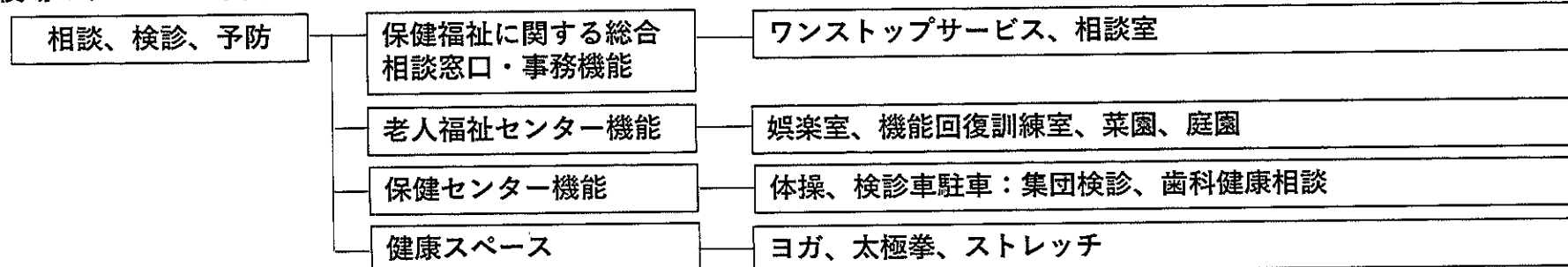
「多世代交流拠点」を「まちなか」に整備すると決定（令和4年度）

施設等の具体的な内容

1 町民の日常生活が向上する場所

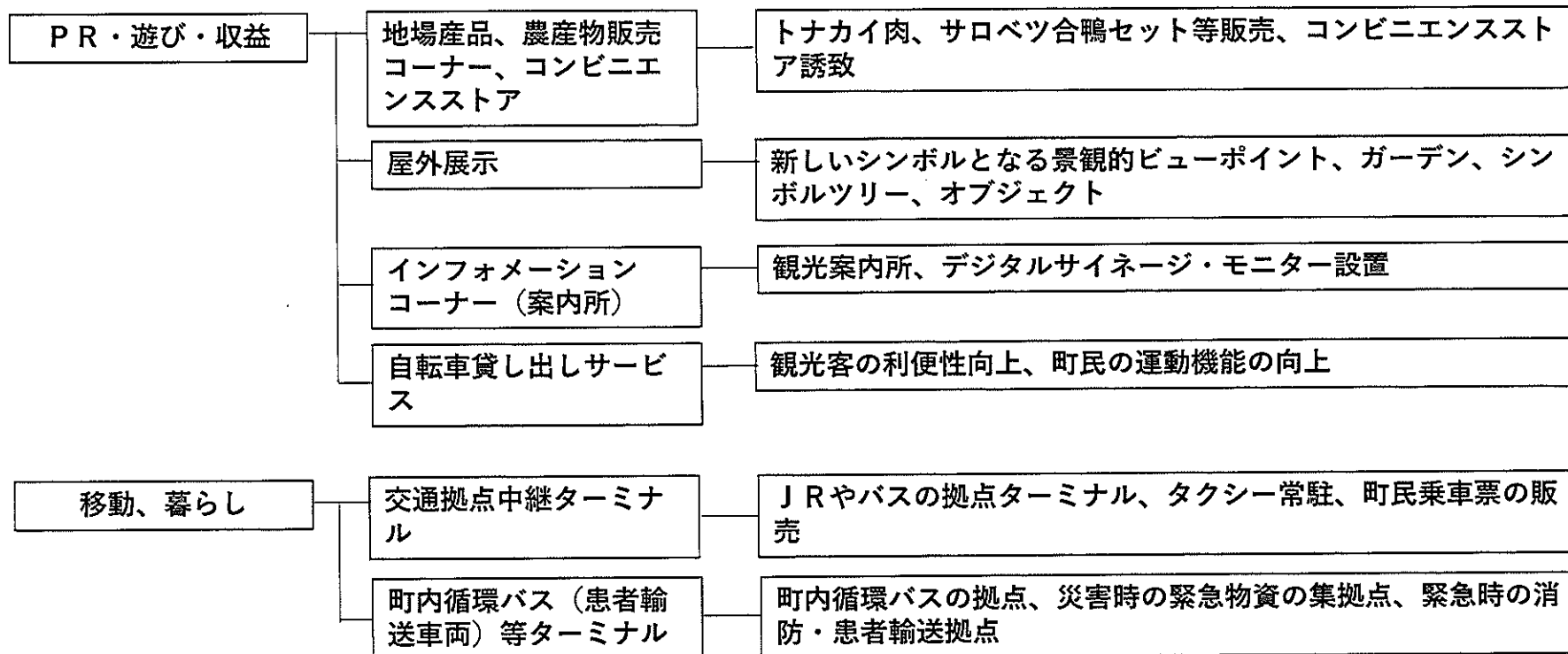


2 役場のサービスが受けられる場所



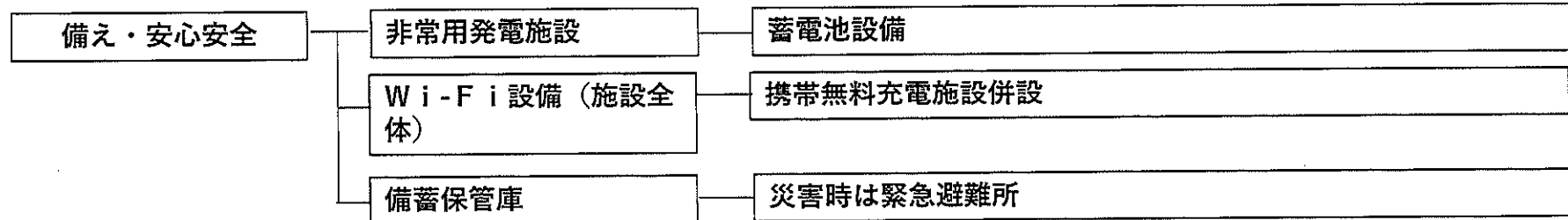
施設等の具体的な内容

3 宗谷エリアへの誘導や情報提供を行う場所

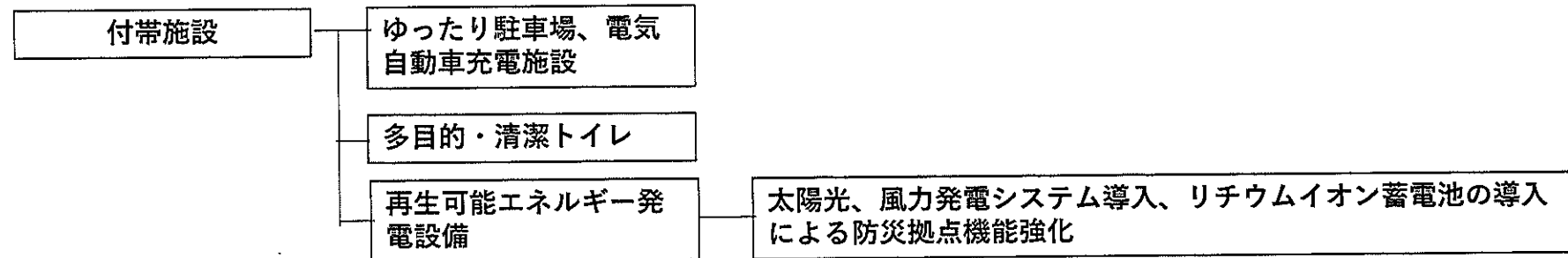


施設等の具体的な内容

4 災害時の備えや、災害発生時の拠点となる場所



5 その他



整備場所

交流拠点の機能や役割を考えて、できるだけ多くの方が来訪しやすい場所とするため、役場周辺での立地を検討中。

皆さんからいただきたいご意見

- 1 施設の整備場所について。
- 2 施設等の具体的な内容の中で、必要な施設や不必要な施設。相談室と会議室は併用できる等のご意見。
- 3 整備するスペース等の大きさに関するご意見など。

※ 参考までに、既にある施設の規模は次のとおりです。

(単位：年度、㎡)			
施設名	幌延町生涯学習センター	国際交流センター	問寒別生涯学習センター
設置年度	H23	H21	H28
床面積	1,020.4	952.6	774.4
調理実習室	33.6		39.5
研修室 1	33.6	56.0	38.1
研修室 2	51.4	30.0	15.2
研修室 3			28.9
和室	22.7		
多目的ホール		366.0	190.9
中庭（遊具）	201.3		

(単位：年度、㎡)		
施設名	保健センター	備考
設置年度	H10	
床面積	508.6	
調理実習室	58.6	学習指導実習室
検診車用検査室	64.6	
歯科診察室	19.3	
内科診察室	19.3	
多目的ホール	195.6	機能訓練室86.3㎡＋集団研修室109.3㎡

(単位：年度、㎡)								
区分	面積等	備考	区分	面積等	区分	面積等	区分	面積等
設置年度	H14（改築）		脱衣室（男）	25.8	薬湯（男）	4.6	サウナ（女）	5.4
床面積	621.8		前室（男）	6.0	洗い場（男）	26.1	一般浴槽（女）	11.6
機能回復訓練室	82.3	老人クラブ利用	水風呂（男）	1.8	脱衣室（女）	33.1	薬湯（女）	4.6
集会・娯楽室	112.5		サウナ（男）	5.4	前室（女）	6.0	洗い場（女）	26.1
パントリー	15.5		一般浴槽（男）	11.6	水風呂（女）	1.8		